

《目次》

【診療科・部門紹介】

- 》 小児歯科
- 》 腎臓内科
- 》 保存科
- 》 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

- 平成27年度地域における訪問看護職等人材育成事業について
- 医科・歯科診療案内

千本イチョウの並木(垂水市新御堂)

理念

鹿児島大学病院は、21世紀に輝くヒューマン・トータルケア病院の構築を目指し、医療人の育成及び医学・歯学の研究の充実と発展に貢献すると共に、常に患者さん本位の原点に立った、質の高い医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、安心して安全な納得のいく治療を心がけます。
2. 質の高い医療、先進的医療の充実を図り、地域の中核的医療機関として貢献します。
3. 教育・研修病院として、地域の医療機関との連携を図り、人間性豊かな使命感にあふれる医療人を育成します。
4. 診療を通じてわが国の医学・歯学の研究を推進し、医学・歯学及び医療の国際貢献を目指します。
5. 安全で効率の高い病院運営体制を確立します。

患者さんの権利と責務

〈患者さんの権利〉

1. 良質な医療を公平に受ける権利
2. 人としての尊厳を尊重される権利
3. プライバシーや個人情報保護される権利
4. 自分の状態や診療内容について説明と情報提供を受ける権利
5. 自分の意思で医療を選択する権利

〈患者さんの責務〉

1. 自分の健康状態についてできる限り正確な情報を提供する責務
2. 当院の規則を守り、迷惑行為を慎む責務
3. 診療費を速やかに支払う責務

お子さまのお口の健康増進を目指す

小児歯科

小児歯科はむし歯治療だけをおこなう診療科と思われがちですが、様々な歯科治療技術を通して、お子さまの健康増進を目指しています。

診療内容としては、むし歯や歯周病の予防管理、怖がりやで通常治療が受け入れられないお子さまのむし歯治療、外傷で歯が欠けたり抜けたりした場合の対応、正常な歯の生え方を障害する埋伏過剰歯の摘出手術、言葉の学習や歯磨きの支障となる舌小帯・上唇小帯のレーザー手術、等があります。また、特に力を入れている分野は、障がい児(者)の口腔健康管理、歯並びやかみ合わせに異常のある低年齢児の早期咬合治療、ホツツ床を使った口唇口蓋裂児の顎誘導と哺乳指導、お子さまが上手に食べられるように支援を行う「もぐもぐ外来」です。

障害のある方で、通常の歯科治療を受け入れることが難しい場合は、全身麻酔下もしくは静脈内鎮静下で集中的に治療を行い、その後は定期的な検診と予防処置によりお口の健康を維持します。幼児期の歯並びやかみ合わせに大きな異常がある場合、顔が曲がって成長したり食べ方や話し方に支障が出ることもあるため、早期の対応を考えた方が良いでしょう。また、「もぐもぐ外来」では検査や観察を通してお子さまの食べる力の評価を行い、適切な食事の姿勢ならびに食べ物の硬さや大きさを考えます。さらに歯科医師や歯科衛生士による専門的な口腔ケアや訓練を通して、安心・安全に食べられるように支援します。

お子さまのお口に関するご相談がありましたら、ご遠慮なくご相談下さい。

<初診受付> 月～金(8:30～16:00) TEL 099-275-6630



外来診療風景

慢性腎臓病に対する 取り組みについての紹介

腎臓内科

腎臓は、尿を作って老廃物を体の外に出すだけでなく、血液を造るホルモンを産生したり、骨の形成に必要なビタミンDを活性化させたり、細胞が生きていくための体内の環境を整えたりと多くの機能を有する重要な臓器です。

腎機能の低下が続く状態を慢性腎臓病(CKD)といいますが、成人の8人に1人がこの慢性腎臓病に該当すると考えられています。慢性腎臓病は、進行すると血液透析や腎臓移植といった治療が必要になるだけでなく、それ自体が脳卒中や心筋梗塞などの心血管疾患の危険因子となることから、生命予後をも悪くするという事実が明らかとなりました。そのため早期の対応が必要となりますが、自覚症状がほとんどないことから放置されている患者さんが数多くいるのが現状です。

この問題を解決するため、当科は衛生学講座と共同で鹿児島市や各保険者、医師会、看護協会、薬剤師会、栄養士会などの各団体と協力し、平成26年4月に鹿児島市CKDネットワークを立ち上げました。健康診断の結果を踏まえ、慢性腎臓病に該当する方に対して必要な医療をしっかりと提供するシステムです。市民の健康に大きく寄与すると確信しています。

しっかりと健康診断を受けて、大切な腎臓を守っていきましょう。

下記URLに詳細が記載してありますのでご参照下さい。

<http://www.city.kagoshima.lg.jp/kenko/kenko/sejin/ckd/index.html>



平成27年度地域における 訪問看護職等人材育成事業について

—地域看護コース看護師による地域・社会貢献—

地域における訪問看護職等人材育成事業とは、鹿児島大学病院看護部の「キャリアパス地域看護コース」研修を修了した看護師を県内各地域の事業所や診療所等に派遣し、地域の訪問看護職員に同伴して技術支援等を行うことにより、地域の訪問看護師等の資質向上及び人材確保・育成を図ることを目的としています。

①地域看護コースについて

地域看護コース看護とは

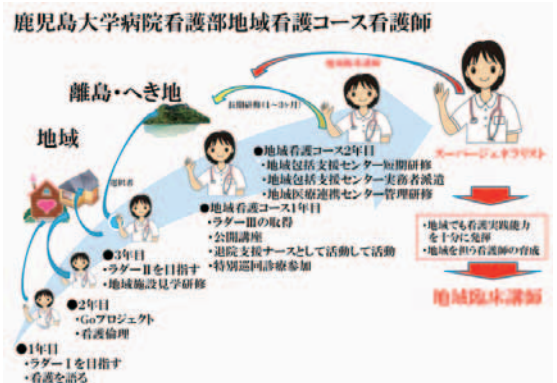
自ら輝く鹿児島看護職キャリアパスの一つのコースに地域看護コースがあります。地域・社会貢献を目的として、退院支援や在宅看護支援を行っています。

自ら輝く鹿児島看護職キャリアパス



地域看護コース看護師の役割

1. 地域・離島への派遣要請に応える
2. 「退院支援調整看護師」の支援
3. 公開講座や地域からの依頼の講師や技術支援指導を担う

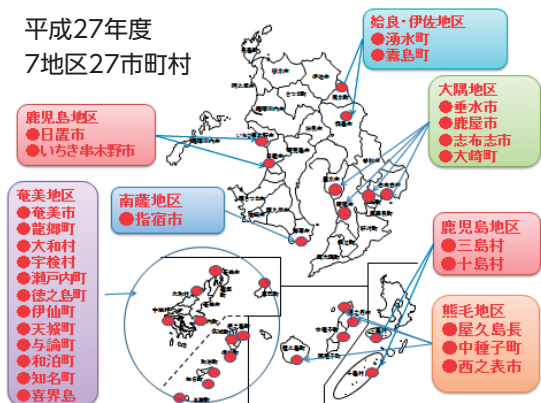


②事前打ち合わせ会 平成27年度事業打ち合わせ会を平成27年5月29日に開催

- 7地区27市町村の参加があり、
- ① 当事業の実施を希望される市町村の要望の概要、
 - ② 派遣時期、期間、支援等の具体的な内容の検討、
 - ③ 教材の準備や資料等について話し合いました。



平成27年度
7地区27市町村



③事業への期待



霧島市の訪問看護ステーション
利用者の在宅へ同行訪問

「住み慣れた地域で最期まで暮らす」の推進に向け、大学病院から地域へ早い段階よりつなぐことが進められております。今回、当院の地域看護コースの看護師と地域の看護師との同行訪問や在宅療養中の患者に対する多職種カンファレンスの開催等は、医療・介護の両面に渡る技術提供、ネットワークの拡充へと期待され、地域と「顔の見える連携」にもつながっております。

平成27年度は延べ100名近くの看護師が離島を中心に地域へ向う予定です。今後も、本県の地域包括ケア体制の整備拡充に貢献できるように活動していきたいと思っております。

〈医科〉診療案内

※初診受付時間／8:30～11:00 ※診療時間／8:30～17:00

※休診日／土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始(12月29日～1月3日)

※診療日の詳細について、鹿児島大学病院のホームページで最新の情報を紹介しております。
(<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/>)

※初診の方で紹介状をお持ちでない場合は、保険外併用療養費(初診時負担金)として3,240円が必要です。

平成27年4月現在

診療センター	診療部門科	電話番号	階	初診日	再診日	初診予約制
循環器センター	心臓血管内科	5731	2	月～金	月～金	①
	心臓血管外科	5815	3	火：心臓、血管 木：大血管 金：末梢血管	火：心臓、血管 木：大血管 金：末梢血管	②
消化器センター	消化器内科	5731	2	月・木	月・水・木・金	①
	消化器外科 (I)	5803	3	月・水	月・水	①
	消化器外科 (II)	5815	3	火・木	火・木	②
脳・神経センター	神経内科	5731	2	水・金	月～金	①
	脳神経外科	5828	3	火・木・金	火・木・金	③
呼吸器・ストレスケアセンター	呼吸器内科	5731	2	月・水・金	月・水・木・金	①
	呼吸器外科	5815	3	月・火・水・木	月・火・水・木	②
	心身医療科	5731	2	月(午前)・木(午前)	火(午前)・水(午前)・金(午前)	
腎臓・泌尿器センター	腎臓内科	5731	2	月・木・金	月・木・金	①
	泌尿器科	5860	3	月：一般、献腎移植初回登録 水(午後)：生体腎移植外来 木：献腎移植初回登録、(午後)性能・GID外来 金：一般、献腎移植初回登録*	月・火・木・金 水：指定外来、予約限定 水・木：腎移植外来 木：性能・GID外来 毎週水(午後)・第1、3、5の月(午後)：小児泌尿器	①
血液・内分泌・糖尿病センター	血液・膠原病内科	5731	2	月～金	月～金	①
	糖尿病・内分泌内科	5731	2	月～金：糖尿病内科 火・木・金：内分泌内科 月・水・木：甲状腺内科	月～金	②
	乳腺・甲状腺外科	5803	3	月・水：乳腺外科 月・水：甲状腺外科	月・水	②
メンタルケアセンター	神経科精神科	5776	3	月・水・木・金 月(午後)・金(午後)：もの忘れ専門外来	月・水・木・金	①
小児診療センター	小児科	5787	2	月：神経、総合外来(術前) 火：神経、内分泌 水：循環器 木：膠原病、総合外来(術前) 金：血液・腫瘍、腎臓	月(午前) 火(午前) 水(午前) 木(午前) 金(午前)	①
	小児外科	5900	3	月・火・水・木・金	火・木	②
女性診療センター	産科、婦人科	5888	3	火・木	月(午前)・水(午前)・金(午前)	①
整形・運動機能センター	整形外科・リウマチ外科	5840	2	月(午前) 水(午前)	予約制(月・火・水) 月(午後)：脊椎・腫瘍疾患 火：関節疾患、関節、腫瘍 水(午後)：側弯外来	③
感覚器センター	皮膚科	5850	3	月・火・金	月・火・金	①
	眼科	5865	2	月：網膜硝子体、ぶどう膜炎、角膜、神経、緑内障	月：網膜硝子体、ぶどう膜炎、角膜、神経	①
				火：涙道、黄斑変性、神経	火：黄斑変性、神経、涙道	
				水：網膜硝子体、緑内障、ぶどう膜炎、角膜	水：網膜硝子体、緑内障、ぶどう膜炎、角膜	
木：黄斑変性、ロービジョン(第3・4週のみ)	木：黄斑変性、ロービジョン(第3・4週のみ)					
金：斜視・弱視、外眼部	金：緑内障、斜視・弱視、外眼部					
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	5870	3	月・火・水・木・金(火・木が主)	火・木(予約制)	①	
放射線診療センター	放射線科	5880	2	月～金 (部門により、外来は初診・再診どちらも曜日指定あり)	月～金	①
麻酔全身管理センター	麻酔科	5885	3	月・火・木・金	月・火・木・金	①
漢方診療センター	一般漢方外来	5731	3	月・火・金	火・水・金	①
	心身医療科					
	口腔外科	6640	3	要相談	火・金	
	産婦人科	5888	3	木	木	

(↑ 099-275- × × × × で直接電話できます。)

初診予約の説明

予約制欄の番号の診療科	①	②	③
予約がない場合の対応	予約と紹介状のない場合は、原則として本院での受付を行わず、地域の医療機関での受診をお願いすることになります。	予約と紹介状のない場合でも、受付を行います。 (※なるべく初診予約の取得をお願いします。)	
予約の申込先	初診予約の担当部門は、医務課(外来予約担当)になります。 予約の取得に関することは、こちらへお問い合わせ下さい。 ●TEL：099-275-5168 ●FAX：099-275-6698 ※紹介患者予約申込書は、本院ホームページに掲載しています。 http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/appointment/medi2.html		予約の取得に関することは、こちらへお問い合わせ下さい。 ●脳神経外科 TEL：099-275-5828 ●整形外科 TEL：099-275-5840
初診予約の方法	①初診については、地域の医療機関から本院へ、FAXにて予約の申し込みをしていただきます。または、電話での仮予約も可能です。本院からは地域の医療機関への予約報告書と患者さん用の予約票を送付いたしますので、患者さんは予約票をお受取り下さい。 ②患者さんは予約の日時の20分前までに、紹介状と予約票と保険証等を持参し、本院2階初診受付の窓口へお越し頂き受付し、本院での診療を受けて頂きます。		
再診予約の方法	・再診の予約の取得及び変更は、各診療科外来で行います。予約後は予約票をお受け取り下さい。 ・血液検査やレントゲン撮影が予約されたときは、来院時間等について各診療科で指示を受けて下さい。 ・心臓血管内科、消化器内科、腎臓内科、小児科、皮膚科、耳鼻咽喉科、麻酔科、呼吸器内科、血液膠原病内科、眼科、神経科精神科は、予約のない場合は原則として本院での受付を行わず、地域の医療機関での受診をお願いすることになります。		

※「女性専用外来」、「セカンドオピニオン」も予約制です。 ◎女性専用外来：TEL 099-275-5970 ◎セカンドオピニオン：TEL 099-275-5984

〈歯科〉診療案内

◎ 外来診療日

平成 27 年 4 月現在

窓口 No	診療部門科名	電話番号	階	初診日	再診日
32	口腔保健科	6650	3	月～金	予約制
33	矯正歯科	6620	3		
	小児歯科	6630	3		
31	歯科麻酔科	6640	3	月・木・金(金は2・4週のみ)	
	口腔外科	6640	3		
	口腔顎顔面外科	6640	3	火・水・金(金は1・3・5週のみ)	
22	保存科	6590	2	月～金	
24	歯周病科	6591	2	月～金 (金は12時まで)	
23	冠・ブリッジ科	6600	2	奇数日	
	義歯補綴科	6601	2	偶数日	
25	全身管理歯科治療部	6586	2	月～金 (全て午後のみ)	
26	歯科総合診療部	6605	2	月～金	
	顎顔面放射線科	6610	1	月～金	

◎ 受付時間

【初診】 8:30～16:00
(口腔外科・口腔顎顔面外科は 12:00 まで)
【再診】 8:30～17:30 (予約制)

◎ 診療時間

8:30～18:30
◎ 休診 土曜・日曜・祝祭日・年末年始
(12月29日～1月3日)

※診療部門科の都合により、診療日が変更になることもあります。

(↑ 099-275- ×××× で直接電話できます。)

◎ お問い合わせ先

時間内 (8:30 ~ 17:00)			診療に関することは、 各診療科に直接お問い合わせ下さい。 なお、その際は必ず 患者登録番号(8桁)をお伝え下さい。
公費・保険診療算定に関すること	099-275-6060	保険係	
診療費等の支払いに関すること	099-275-6065	収納係	
医療相談・医療情報の開示および医事に関すること	099-275-6055	業務係	
	099-275-6058	FAX	
時間外 (17:00 ~ 8:30)			
	099-275-6046	事務当直	

〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 鹿児島大学病院 (歯科)

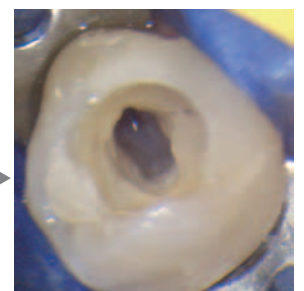
最新の治療で歯を残そう

7月に着任した西谷佳浩教授のもとMI(Minimum Intervention, 最小限の侵襲)に基づく治療を行っており、健康な歯をなるべく削らずに虫歯だけを取り除き、白いプラスチックで詰める処置をしています。レーザーによる虫歯の除去も行っていますので、削る時に発生する振動や音が苦手な方は、お申し出ください。また、虫歯が大きく神経に近づいている場合は、神経を残すために特殊な材料を歯に詰めて数カ月待った後、アプローチする方法を取っています。歯と歯の間や詰め物の下に発生する虫歯は、症状が出にくいために大きくなりがちです。虫歯予防のために、保存科では定期的なチェックとお掃除、フロスなどの清掃器具を使った歯磨きの練習を行っています。

根の治療は、細く見えない管の中の細菌を除去するものですが、保存科ではマイクロスコープを使うことで歯を拡大し、見える範囲を広くすることで確実に清掃を行います。また、コーンビームCT撮影により3次元的な歯と周囲組織の解析が可能になり、より精度の高い診断を行うことができます。



拡大



保存科

身体負担の少ない手術 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

今回は、我々耳鼻咽喉科・頭頸部外科を紹介させていただきます。

当科は、一言で言うと耳・鼻・のどの疾患や悪性腫瘍を治療の対象にしています。

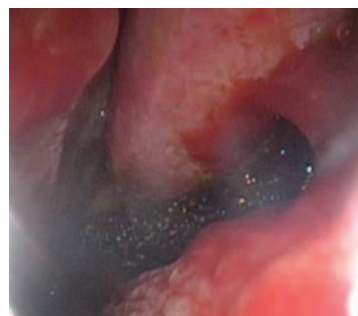
高齢化のすすんだ鹿児島では高齢者治療にあたり当科では低侵襲(身体負担の少ない)をモットーに治療選択を心がけております。体への負担の強い治療を選択してしまい、治療により病気は良くなったけれど、食事が取れなくなり元気がなくなったでは意味がありません。

少し簡単ではありますが、分野ごとに取り組みを紹介させていただきます。

慢性副鼻腔炎(蓄膿症)の手術である鼻内視鏡副鼻腔手術では、以前は術後にパッキング材による止血操作を行い入院して数日後に抜いていましたが、最近ではパッキング材を用いず短期間の入院期間ですむように手術操作や止血剤を工夫しております。(①)

下咽頭癌では、早期癌を発見するための内視鏡検査に加えて、経口切除術を積極的に行い、入院期間の短縮と発声や嚥下機能温存に努めています。(②特殊なカメラで観察した疾病変、③切除後)

今後も質の高い医療を提供し、患者さんに満足していただけるように取り組んでいきたいと考えております。



①



②



③

TOPICS

8月7日、本院小児科病棟で、鹿児島キワニスクラブから入院中の子供たちにキワニドールの贈呈式がありました。

キワニスクラブは世界的な社会奉仕団体であり、またキワニドールは綿をつめたクラブ会員手作りの白無地の人形で、医師が人形に内臓の絵を描いて治療の説明に使ったり、子供たちが人形にお絵かきをしたりといろいろな工夫をして使うことができる人形です。

この日は、小児科の河野教授からキワニスクラブの紹介があり、その後、鹿児島キワニスクラブ会長より代表の子供たちへドールが手渡されました。今年で9回目の贈呈式となり、合計50体のドールが病棟の子供たち届けられました。

参加者が笑顔で見守る中、河野教授から感謝の言葉が述べられました。



▶ 広報誌編集部会からのお知らせ

鹿児島大学病院の診療内容、病気についての一般知識など知りたいことがありましたら、お知らせください。

また、「桜ヶ丘だより」への皆様方からのご意見・ご感想をお待ちしております。

鹿児島大学病院広報誌 桜ヶ丘だより〈39号〉

2015(平成27)年10月発行

発行／鹿児島大学医学部・歯学部附属病院広報委員会広報誌編集部会
〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号 TEL 099-275-6692

【鹿児島大学病院ホームページアドレス】

<http://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/>